

2022年11月17日（木）教授会議事要旨

出席者：大串 和雄教授 他 73 名

議 事

前回（10月20日）の教授会議事録（案）が承認された。

〔報告事項〕

1. 学部長から、以下の報告があった。
 - (1) 特別研究期間の申請について
 - (2) 教員の海外出張
 - (3) 兼業許可について
 - (4) 学内各種委員会委員等の委嘱について
 - (5) 先端ビジネスロー国際卓越大学院プログラム特任教授の任期延長について
 - (6) 客員研究員の受入れについて
 - (7) 奨学寄附金の受入れ等について
 - (8) 2022年度Aセメスター補講時間表について
 - (9) 学部学生の留学に係る単位認定について
 - (10) 学部学生の留学許可申請（全学交換留学）について

1. 全学会議関係

学部長から、前回の教授会以降開催された、科所長会議（10月25日、11月8日）、教育運営委員会（10月25日）、未来社会協創推進本部（10月25日、11月8日）、予算委員会（10月25日、11月8日）、教育研究評議会（11月15日）で扱われた議事のうち、本研究科に関連する重要な事項について報告があった。

〔協議事項〕

1. 助教の採用について（10月募集）

助教出願者5名の面接を承認し、併せて、面接委員について承認した。

1. 助教の再採用について

2023年1月1日付けで助教2名を再採用することを承認した。

1. 部局間交流協定について

ルーヴェン・カトリック大学法学・犯罪学部との間で、部局間交流協定および学生交流覚書を締結することを承認した。

1. 留学に伴う繰り上げ試験について
留学に伴う繰り上げ試験の実施およびレポートによる成績評価について承認した。

1. 2022 年度末定期試験監督者等について
2022 年度末定期試験時間割表および 2022 年度末定期試験における六法等の持込許可または不許可の科目について承認した。

1. 2023 年度特別講義について
2023 年度特別講義について、前回 10 月の教授会からの追加・修正について承認した。

1. 2023 年度授業担当教員について
2023 年度授業担当教員について、前回 10 月の教授会からの追加・修正について承認した。

1. 2023 年度定期試験によらず成績評価を行う科目について
2023 年度開講科目の中で定期試験によらずに成績評価を行う科目について承認した。

1. 2023 年度学士入学試験監督者について
2023 年度学士入学試験監督者について承認した。

1. 定期試験答案用紙の変更について
定期試験答案用紙を、2022 年度末定期試験から変更することについて承認した。

1. 学位授与方針、教育課程の編成・実施方針、入学者受入方針について
法学部の学位授与方針、教育課程の編成・実施方針、入学者受入方針の一部修正について承認した。

[各種委員会]

[研究科・学部関係]

- 2023 年度 S セメスター全学自由研究ゼミナール等の実施について
2023 年度 S セメスター学術フロンティア講義、全学自由研究ゼミナール等の開講について案内があった。

- 広報発信体制の見直しについて
法学政治学研究科・法学部の広報発信体制について、ツイッターおよびユーチューブの公式アカウント、公式チャンネルを、12 月 1 日を目途に運用開始する旨の案内があった。

- 国家学会雑誌主任よりアナウンス

国家学会雑誌への原稿掲載について依頼があった。

○図書の実家等への帯出見直しについて

2020年4月の図書・学術情報委員会通知「新型コロナウイルス感染症による活動制限に伴う法学部研究室図書室の利用について」により、研究室図書の実家等への帯出が許可されている特別措置を終了する旨の案内があった。

○高額継続資料の契約等見直しについて

2023年度の予想価格の高騰が著しい英米法関係の加除資料5タイトルの冊子体について、2022年度末をもって購入を中止する旨の案内があった。

[その他]

○2022年度A Semester授業アンケートの実施について

2022年度A Semester授業アンケートの実施について案内があった。

次回の「教授会」は12月15日（木）午後1時15分から開催する。

(15時12分終了)